

ネット社会と図書館

南俊朗

応用インターネット入門I(04.4.27)

今日の予定

- グループ分け: A, Bの2グループ
- A: 図書館, B: 講義
- B: 図書館, A: 講義
- 宿題説明他

ネット社会を考える

- 情報ネットワークはライフライン
 - 電気
 - 水道
 - ガス
 - 物流
- 情報を運ぶメディアの変化
 - アナログ電話からデジタル通信へ
 - 電話線
 - 無線電話(携帯, PHS)
 - (有線)イーサネット(Ethernet)
 - 無線LAN
 - ブルートゥース(Bluetooth)

PC時代からユビキタス時代へ

- Ubiquitous: Mark Weiser
- どこでもコンピュータ: TRON (坂村健)
- RFID (Radio Frequency Identification)
 - Suica
 - μ (ミュー)チップ
- 電子ブック, 電子ペーパー
- インテリジェント (Intelligent) カーペット

図書館の自動化とデジタル化

- Library Automation & Digitization
 - オートメーション(自動化) RFID化(ICタグの利用)
 - デジタル化 ネットワーク化(Internet対応)
- 九州大学附属図書館筑紫分館への導入事例

課題

- ユビキタス社会ではどのようなことが起こるか想像してみましょう。
- 身の周りのものにコンピュータやセンサが組み込まれ、ネットワークを張り互いに通信できるとします。どういうことが可能になるでしょう？
- 身の回りのものの例：鉛筆，めがね，ボタン，靴，本，バッグ，床，教室，机，椅子，建物，道路，壁，...
- 用紙：
 - 1行目：学生番号，名前，日付
 - 2行目：ユビキタス社会を考える

宿題

- 課題: 今日学んだこと
 1. 自分の所属グループ(A/B)
 2. 図書館での説明内容. どのようなことが印象に残ったか? 役立ったか?
 3. 講義内容の概要. 感想. 意見. 質問など.

- 提出方法: 上記課題への解答をメールで送付.
- Subject欄:
学生番号 (名前) 応用インターネット入門宿題040427
- 〆切: 5 / 10 (月)
- 送り先: minami@kiis.ac.jp

レポートの形式

学生番号 名前 日付 -番号 -

課題： 課題名

(1) xxxについて

-
.....

(2) yyy

[a]

- [b]